



8 歳以上

1-4 人

25 分



和訳ルール



NEXT → STATION LONDON™

ネクスト・ステーション：ロンドン めくって描く、地下鉄路線記入ゲーム！

ロンドン市によって、地下鉄網の再編は、諸君の手に委ねられた！

便利な乗換駅をつくり、できるだけ多くの観光地に停車し、テムズ川の地下をくぐりつつ、
市からの要望を満たしましょう。

さて、ロンドナーのメトロ・プランナーになれるのは、いったい誰なのでしょう？

内容物

- ロンドンの地図シート：1冊（200枚）
- 色鉛筆4本（紫、青、ピンク、緑：各1本）
- 駅カード：11枚 地上（青）：6枚、地下（ピンク&黄）：5枚
- 共通目的カード：5枚
- 色鉛筆能力カード：4枚
- 図解ルールブック：1冊



ゲームの目的

ロンドンの地図上に、より効率的に4本の地下鉄の路線を描き入れることで、誰よりも多く得点してください。



準備

- 各自、ロンドンの地図シート1枚と、色鉛筆1本を受け取り、手元に置きます。
- **3人ゲーム**：残った色鉛筆は、いずれか2人のプレイヤーの間に置いておきます。この色鉛筆は、ゲーム中に使用します。
- **2人ゲーム**：残った色鉛筆は、それぞれ1本ずつ、各プレイヤーの左隣に置きます。これらの色鉛筆は、ゲーム中に使用します。
- **1人ゲーム**：ルールブック末尾の『ソロモード』の指示にしたがってください。
- 最初のゲームでは、共通目的カード（5枚）および色鉛筆能力カード（4枚）は使用せず、箱のなかに戻すことをお勧めします。何回か遊んでこのゲームに慣れてきたら、追加してみましょう。
▶ 詳しくはP6~7の上級モジュールを参照ください。
- いちばん最近、地下鉄に乗ったプレイヤーを、最初の季節（春）の「車掌」とします。

ゲーム概要

このゲームは4回の季節（すなわち1年）で決着がつかます。各季節、各プレイヤーは保持する色鉛筆の色に対応する地図シート上の開始駅から、その色の路線を描き始めます。ゲーム終了時、全員の地図シート上には、4つ（4色）の路線ができあがっていることとなります。

ロンドンの地図

各地図シートは、路線を描き入れるための地図（上部）と、得点記録欄（下部）の、上下ふたつの部分で構成されています。

区画

この地図でのロンドンには、13の区画に分かれています：

- 複数の駅がある、9つの「主要区」
- 駅が1つだけの、4つの「外周区」（地図の四隅）

駅

駅舎には4種類の形状があり、それぞれ次のアイコンで表されます：

- 四角駅
- △ 三角駅
- ◇ 五角駅
- 円駅

ゲームの遊び方

1回のゲームは4つ季節で構成され、各季節では次の4フェイズを順に実行していきます：

- ① 開始駅の確認
- ② 路線の敷設
- ③ 路線による得点
- ④ 次の路線の準備

① 開始駅の確認

自分の地図シート上にある開始駅（路線敷設の起点）を、まず探しだしてください。その季節の開始駅は、現在使用している色鉛筆の色に対応している駅です。その開始駅から路線の敷設を始めてください。

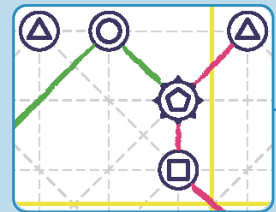
- ▲ 緑の色鉛筆用の開始駅
- ◇ 青の色鉛筆用の開始駅
- 紫の色鉛筆用の開始駅
- ピンクの色鉛筆用の開始駅

② 路線の敷設

このフェイズは、5~10回のラウンドで構成されます（実際に何ラウンドになるかは、めくられた駅カードによって変わります）。各ラウンド、各プレイヤーは自分の色鉛筆で、2駅間に直線を1本描いてセクション（線路）を作ります。こうやって徐々に1本の路線が長くなっていきます。

地下鉄のセクション

各路線は、互いに駅で接続された複数のセクションで成り立っています（セクションとは上記のとおり、直線で描かれた2駅間の線路のことです）。



- このフェイズでは、まず車掌が全11枚の駅カードを裏向きでシャッフルし「駅山」を作ります。駅山は全プレイヤーに見えるよう、テーブル中央に置いておきましょう。
- 各ラウンド、車掌は駅山の上から1枚めくり、全プレイヤーに公開し、テーブル上に配置します（それがこのラウンドにおけるロンドン市からの「要望」です）。前のラウンドで公開された駅カードがあれば、その右隣に配置してください（これによって、この季節でこれまでに公開されている全駅カードが確認できます）。その後、各プレイヤーは一斉に「要望」を満たすよう、セクションを1つ作ります（P4参照のこと）。
- 駅山から5枚目の（最後の）地下カード（ピンク&黄）が公開されたなら、その要望にしたがって最後のセクションを作り、このフェイズは終了します。さもなくば、駅山の上から新たに駅カードをめくり、次のラウンドを開始してください。



③ 路線による得点

各路線に関して、次の3つの方法で得点が算出されます。すなわち：**区画と駅の接続関係、テムズ川との交差回数、接続された観光地駅数。**

各項目での得点を、対応する記録欄に書き入れ、合計しましょう（P5参照のこと）。

④ 次の路線の準備

（4つ目の季節、すなわち冬では、このフェイズは実行しません！）

その路線の得点計算が終わったら、使用する色鉛筆を変更します。

●各自左隣のプレイヤーに自分の色鉛筆を渡し、右隣のプレイヤーから新たな色鉛筆を受け取ってください。

➡2~3人ゲーム：右隣に未使用の色鉛筆があるなら、それを受け取ります。そしてその右隣のプレイヤーは、今使っていた色鉛筆を左隣のプレイヤーとの間に置いてください。

➡1人ゲーム：順番どおりに次の色鉛筆を受け取ります（ルールブック末尾のソロモード参照）。

●次の季節では、今受け取った新しい色鉛筆を使用してください。新しい色に対応した開始駅から始め、また新たな路線を作っていきます。前の季節の車掌の、左隣のプレイヤーが、この新たな季節の車掌となります。

ゲームの終了

ゲームは、4つ目の季節（冬）の終了時、すなわち全プレイヤーが4色すべての路線を描き終えた直後に終了します。

それぞれ、自身の描いた地下鉄網（4つの路線を合わせたもの）に関して、最終得点を計算します。

●4つの路線の得点：4つの路線の得点（後述）の合計を、一番右下のピンク枠のマ스에記入します。

●観光地の得点：観光地トラックを確認し、チェックされていない最も左の数字を確認します。それが観光地の得点となります。それを観光地の得点欄（八方に突起がある黒枠の円内）に記入します。

●乗換駅の得点：乗換駅は3種類。すなわち2色、3色、4色の路線と接続されているかどうかで決まります。

●地図上の各種類の乗換駅の数を集め、その数を対応する白マスに記入します。

●各乗換駅1つにつき、下記のように得点します。

➡2路線の乗換駅：2点

➡3路線の乗換駅：5点

➡4路線の乗換駅：9点

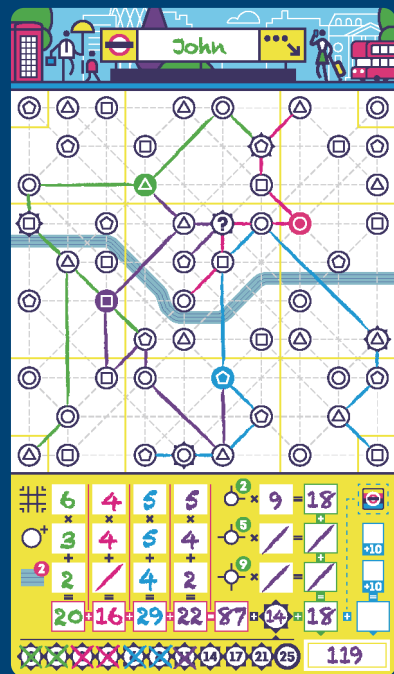
●以上3種類に関して、駅数と点数を掛けた値、すぐに右の緑枠マスに記入し、それらの合計数を、一番下の緑枠マスに記入してください。

●最終得点：4つの路線、観光地、乗換駅の各得点を合計し、地図シート右下の大きな白マスに記入してください。

例：ジョンの地下鉄網は、7つの観光地駅に接続されています。それによって観光地トラックは7回チェックされているため、8番目のマスに記載された14点を獲得します。

さらに地図上には9つの乗換駅ができていました。それらはすべて2つの路線とだけ接続されていたため、計18点となります。

すなわちジョンの最終得点は、路線から87点、観光地から14点、乗換駅から18点の、合計119点となりました。



最終得点が高いプレイヤーが、最優秀のメトロ・プランナーと認められ、その案がロンドン市によって正式採用されます。

該当者が複数の場合、そのなかで1本だけの路線の得点を比べ、最も高いプレイヤーが勝者となります。それも同数の場合、勝利を分かち合ってください。



敷設ルール

- 各ラウンドでのセクションの作成は、必須ではありません。描きたくない（もしくは描けない）なら、公開された駅カードの要望を無視し、次の駅カードの公開を待ちましょう。
- 各セクションは、地図上の灰色の点線をなぞるかたちで縦・横・斜めのいずれかに、直線で記入します。



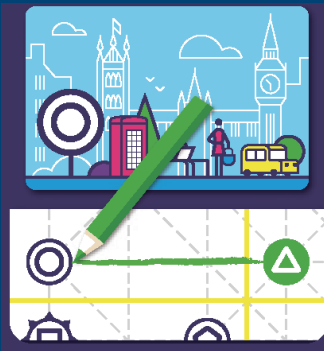
- ▶各路線の最初のセクションですが、開始駅から、公開された駅カードとアイコンが一致する（ロンドンの「要望」を満たす）駅に向かって、直線を描くことで作成します。

- ▶それ以降のラウンドでは、必ずその路線の両端2つのいずれかの駅から、要望を満たす駅に向かって、セクションを作らなければなりません（途中駅から作成することはできません）。

例外：特殊な駅カード「分岐」が出た場合、この限りではありません

例：最初の季節である春、ジョンには緑の色鉛筆が割り当てられました。そのため緑の三角アイコンが開始駅となります。

車掌が公開した駅カードは、円駅でした。ジョンは、開始駅の左にある円駅に向かって、セクションを伸ばしました。



- 各セクションは、ほかの駅や、既に記入されている他のセクションを跨がないようにしてはなりません(どの路線であっても)。

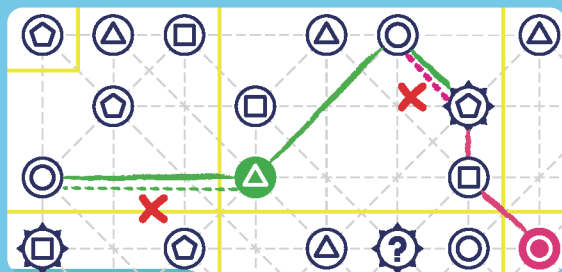


開始駅：各路線の起点ですが、ほかの駅と同様のルールが適用されます。すなわち要望が開始駅と一致するなら、他の色の路線の敷設の際、接続することができます。



- 1つの駅に複数の同色のセクションを接続させることはできません。

- 同じ2つの駅を接続するセクション（並行セクション）を作成することはできません（違う色の路線であっても）。



特殊駅



中央駅：ロンドンの中心部にあるこの駅のアイコンは「？」であり、いかなる要望であっても接続することができます（それ以外は通常のルールにしたがってください）。



観光地駅：地図上に5つある（八方に突起のあるアイコンの）駅は、観光地に面しています。

こうした観光地駅にセクションを接続することによって、追加で得点できます。詳細は観光地の得点（P3、P5）を参照のこと。

註：中央駅は観光地駅でもあります。



ワイルド：このカードが公開されたなら、ロンドン市からの要望は「特になし」ことを意味しています。したがってどのアイコンの駅であっても接続できます（それ以外は通常のルールにしたがってください）。



分岐：このカードが公開されたなら、車掌は直ちに駅山の次のカードをめくり、それがこのラウンドの要望となります。今の自分の路線にある任意の駅1つ（途中駅でもかまわない）から、要望に合致する駅に対してセクションを作成できます（それ以外は通常のルールにしたがってください）。

これによって路線が分岐すると、敷設できる駅の可能性が増えることになります。

特例：1～2ラウンド目で分岐が出た場合、要望を決めるために新たに駅カードは公開しなくてはなりませんが、分岐したいの効果は無視してください（途中駅から新たなセクションを作成することはできません）。



例：車掌が公開したのは分岐であり、その効果で更に公開されたのが四角駅でした。通常であれば、ジョンは端の駅から新たな

セクションを作らなくてはなりません（例えば下端の円駅からなら、真下もしくは右上の四角駅に）。

しかし分岐の効果により、路線の途中にある三角駅から右下の四角駅に接続もできるので、そうすることにしました。



乗換駅：2つめの季節（夏）からは、同じ駅に複数の路線を接続できるようになります。こういった駅のことを乗換駅と呼びます。

地下鉄網にある各駅は、接続されている路線の数が2色以上なら追加得点となります。

詳細は乗換駅の得点（P3）参照のこと。



例：ジョンは、緑の路線がある五角駅に、ピンクの路線を接続させました。それによってこの駅は、乗換駅になりました。

各路線の得点

区画と駅の接続関係



その路線が通っている区画数を数え、対応するマスに記入します。

覚書：ロンドン市は13区に分かれています。9つの主要区と4つの外周区です。



各区画のなかで、その路線の駅が最も多い区画を確認し、その接続駅数を対応するマスに記入します。

上記2つの数字を掛け合わせた数が、その路線の基本的な得点となります。

テムズ川との交差回数

2

テムズ川と交差するセクション1つにつき、追加で得点2となります。

接続された観光地駅数

・各季節の終了時、その路線が接続されている観光地駅の数を書きます。

・接続されていた観光地駅1つごとに、観光地トラックの空きマスに、左から1つずつチェック・マークを記入していきましょう。観光地に関する得点は、ゲーム終了時の得点計算で算出されます。

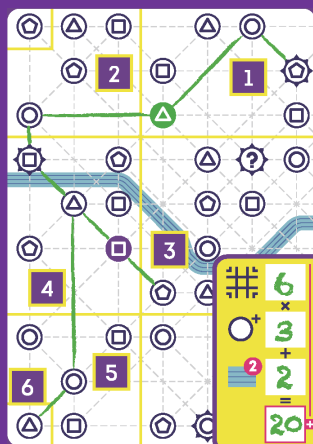


例：春のジョンの路線は緑で、2つの観光地に接続されていました。そのため観光地トラックの最初の2つのマスにチェックを入れます。

覚書：全路線の合計で観光地駅が10回接続されると、観光地トラックの最後の「25」のマスに到達します。それ以降（11回以上接続しても）この項目は無視します。

各路線の合計得点

各路線の合計得点は次のように計算します。すなわち「区画と駅の接続関係」で算出された2つの数字を掛け合わせ、さらにテムズ川との交差による得点を加算します。



例：ジョンの緑の路線は、計6区に接続されています。そのうち接続駅数が最も多い区の接続駅数は3です。さらにこの路線は、1回だけテムズ川と交差しています。

すなわちこの路線の得点は $[6 \times 3 + 2] = 20$ となります。



上級モジュール

この『ネクスト・ステーション：ロンドン』において新たな刺激が欲しいなら、上級モジュールを追加してみましょう。共通目的および色鉛筆能力のいずれか、もしくはその両方を追加できます！

共通目的（5枚）

準備

通常ルールにしたがいつつ、次の準備を追加してください：

5枚の共通目的カードをシャッフルし、その中からランダムで2枚めくって、駅山の隣に置いておきます。残ったカードは使用しないため、箱のなかにしまってください。



遊び方

この2枚の共通目的カードは、ゲーム中ずっと表向きになっています。これらは4つの季節をかけて達成を目指す目的であり、ゲーム終了時に自分の地下鉄網（4つの路線を合わせたもの）が、その条件を達成しているかどうか確認します。達成したプレイヤーは、共通目的1つにつき追加で10の得点となります。

共通目的の詳細：

-  乗換駅（複数の路線が接続された駅）が8つ以上。
-  全13区に接続。
-  観光地駅5つ全てに接続。
-  中央駅のある区画にある全9駅に接続。
-  テムズ川と6回以上交差。

最終得点

最終得点の算出の際、達成した共通目的1つにつき「+10」の該当マス1つに、チェック・マークを記入します。

すなわち達成した共通目的1つにつき追加で10得点となるわけです。



色鉛筆能力（4枚）

準備

通常ルールにしたがいつつ、次の準備を追加してください：

4枚の色鉛筆能力カードをシャッフルし、各色鉛筆に対して1枚ずつ裏向きに配り、すべて表向きにします。



▶ 1～3人ゲーム：現在プレイヤーが保持していない色鉛筆に対しても、色鉛筆能力カードを配ります。ゲームが進行し、その色鉛筆をプレイヤーが使用する際、それに対応する色鉛筆能力カードも適用します。

遊び方

各色鉛筆能力は、ゲーム中ずっと、配られた色鉛筆1本に対応します。各能力は、各季節につき1回までしか使用できません。色鉛筆能力は、必ずしも使用する必要はありません。

使用したなら、その色鉛筆能力カードを裏向きにし、その季節の間はもう使えないことを表してください。

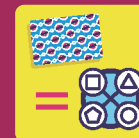
色鉛筆能力の効果：

セクション作成後、さらに同じ要望に合致する駅があるなら、さらに接続して2つ目のセクションを作成してかまわない。

特殊処理：ワイルドが公開されたとき、この能力使用するなら、このラウンドで先に接続した駅と同じアイコンの駅に対して、2つめのセクションを接続しなければなりません。



要望をワイルドとみなす。



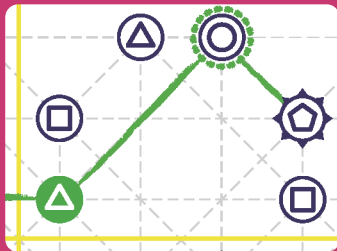
その要望を、分岐カードの効果で出たものとみなす。



この季節のあいだ、路線にある任意の駅1つを丸く囲ってもよい。囲われた駅は、路線と駅の接続関係による得点計算の際、駅2つ分とみなす（その区画にある駅の数が増えるため、得点が増える可能性がある）



例：この能力によって、ジョンは、緑の路線の駅1つを囲むことができます。その区画でその路線に接続されている駅数は、3から4に増えました。



すなわち、計6区に接続されていたジョンの得点は[$6 \times 4 + 2 =$] 26となりました。

▶ **注目：**この能力は、この季節のあいだでのみ適用されます。それ以降の季節で、この駅にセクションを接続させたとしても、駅1つ分としかみなされません。

- 各季節が終了して、各路線の得点を算出したのち、**4 次の路線の準備**フェイズで色鉛筆を渡す際、対応する色鉛筆能力カードも一緒に（もし裏になっていたなら再び表に戻して）渡してください。
- それ以外は4つ目の季節（冬）が終了するまで、通常のルールにしたがってゲームを続けてください。



ソロモード

次のような調整を加えることによって、この『ネクスト・ステーション：ロンドン』は、1人でも遊ぶことができるようになります。

準備

- 色鉛筆4本を、好きな順で、手元に上から下へ並べます。
- ▶ 望むなら共通目的あるいは色鉛筆能力もしくはその両方を使用できます。その場合、対応する各上級モジュールにしたがって、ゲームの準備を追加してください。



遊び方

基本的なルールは、すべて通常のルールと同じです。

ただし色鉛筆は、季節ごとに上から順に使用します（図の例なら春=紫、夏=青、秋=緑、冬=ピンク）。

最終得点

上級モジュールを使用したなら、使用モジュール1つにつき10点減点します。そのようにして確定した最終得点を、下の成果表で確認してください。

できるだけ多く得点し、市長による認可を目指しましょう！



皆さん降りてください、**終点です！** もっと頑張って、居眠り運転しないようお願いします。



違う路線に乗り間違えてしまったのでしょうか？ 次回はもっと運がよいといいのですが、ともかくもっと分岐を上手く使ってみましょう。



いいですね！ プロジェクトの進捗も順調！ この調子でいけば、地下鉄網敷設チームのリーダーになれるかも！



すごい！ 観光案内の名手ですね。たくさんの旅行客が、あなたの路線に満足しています！ あと少して頂点を極められますね。



誰もあなたを止められません！ ロンドン市長があなたの地下鉄網プランを選ぶことに太鼓判を押しましょう！ よくやりました！



あなたは地下鉄に関するありとあらゆることを知り尽くした達人ですね！ おめでとう！



邦訳：高田真吾
編集：健部伸明
DTP：周驥昀



輸入・発売元：CMON JAPAN
〒160-0023
東京都新宿区西新宿 3 丁目 3 番 13 号
西新宿水間ビル 2F
CMONJAPAN お客様係
faq@cmonjapan.com

